

厚生労働大臣賞

心筋梗塞などの治療成功率を向上させる 世界初の医療用デバイスの開発

<受賞者>

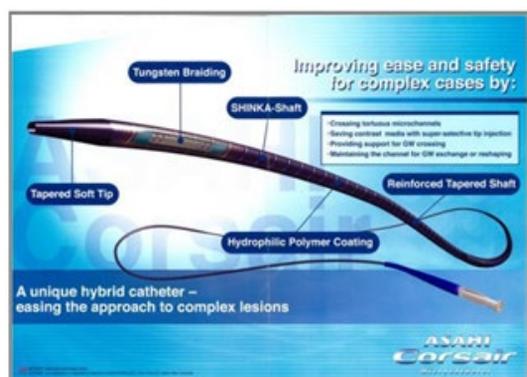
朝日インテック株式会社

<功績>

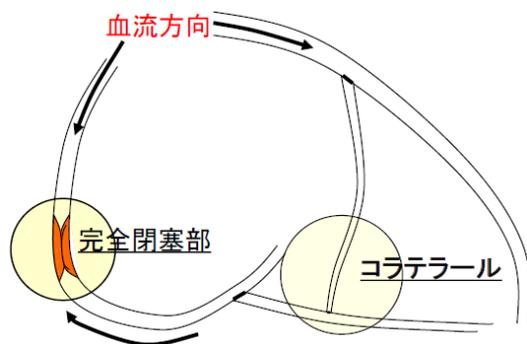
従来治療が困難であった心臓血管が完全に詰まった病変に対して、カテーテル治療を可能とする世界初の医療用デバイスを開発し、患者の治療負担を軽減することにより患者の生活の質の向上に貢献した。



PTCAガイドワイヤ「FIELDER XT」



貫通カテーテル「Corsair」



コラテラルを経由した閉塞部の貫通アプローチ

心臓血管の完全閉塞部では、末梢への血流を確保する為、他の血管からの側副流（コラテラル）が形成される。

極細で屈曲した血管であるコラテラルを通すことが可能なデバイスにより、閉塞部を遠位側から貫通することが可能となった。

開発されたガイドワイヤーとカテーテルの概要

<概要>

- 心臓血管が詰まった病変は治療が困難とされてきたが、ステンレス合金製の多条コイル*6を用いて、回転伝達性、柔軟性、形状復元性に優れたデバイスを開発し、極細で屈曲した血管にカテーテルやガイドワイヤーを通す新たな治療を実現した。
- 高い品質が臨床現場においても信頼され、脳血管治療用、腹部治療用、末梢血管治療用、蓄膿症治療用など多くの分野に活用が広がっている。

(*6:ワイヤーを束ねて作製したコイル)